	第	<b>等</b>	号
(西暦)	年	月	日

学 長 殿

	印

このたび、下記のとおり招へい研究者の招へいを企画しましたので、採択願いたく申請します。

記

## 招へい計画書(招へい教授・招へい研究員)

			漢字	(カタカナ) 矛	<b>長記</b>		アルファヘ	゛ット表記
1	被招へい者の 氏名・ 所属<大学名等>・ 職名<「教授」等>・ 居住地、メール等 ※招へい状に記載しま すのでアルファベット表記を 必ずご記入ください。	所 属						
		職名						
		氏		(	)			
		名		(	)			
		生年月日	(西暦)	年	月 目	生(満	歳)	性別
		居住地 の住所			国:	名		<b>国籍</b>
		メール			i	i		i
		区分		招へレ	教授・	招へい	研究員	
2	被招へい者の 所属機関の長の 氏名・所属・職名・ 所在地 ※招へい状に記載しま すのでアルファベット表記を 必ずご記入ください。	所 属						
		職名						
		氏		(	)			
		名		(	)			
		所在地					······	·
		の住所					国名	
3	被招へい者の略歴							

4	被招へい者の研究業績概要	
〔担当授業科目 「招へい教授」	〔担当授業科目〕 「招へい教授」を招	担当   (科目名 (日本語))   (内容)   (方ーマ (日本語))
は「招へい研究員」 を招へいする場合に ご記入ください。 (招へい状に記載し	記入ください。 〔研究内容〕 「招へい教授」また 「招へい教研究員合 は「招へいする場合」 だ記入くださに記載 (招へい状に記載し で、簡潔	(テーマ (英 語)〕 「内 容〕 で
6	招へい期間	(西暦) 年 月 日~ 年 月 日(日間)
7	滞在中の便宜供与に 関 する 希 望	
8	過去の本制度での 招 へ い の 有 無	有 (過去の受入期間 年 月~ 年 月) 無
9	受入れ機関の担当者	所属職名氏名メール